

# ツインシティのいま



## 平塚市大神地区

土地区画整理組合が平成27年8月に設立され、現在は新たなまちの道路、公園等の都市基盤整備や立地企業の建設工事が進められています。

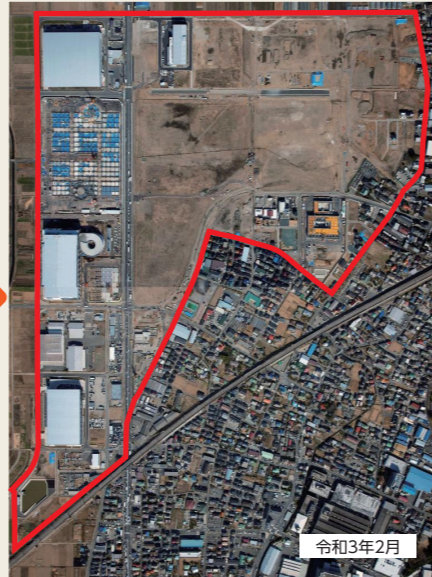
一部の立地企業については、すでに操業が開始されるなど、新しいまちがだんだんと形になってきました。



市民の花 なでしこ



平成27年11月



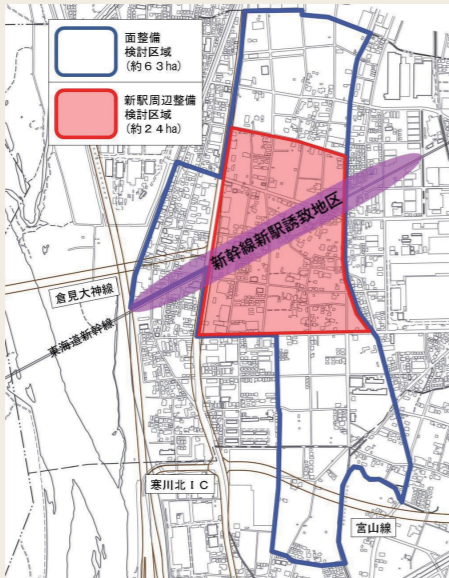
令和3年2月

## 寒川町倉見地区

新駅誘致地区を中心とした約63haの最大検討区域のうち、新駅を誘致するために約24haのエリアを先行検討する重点地区に位置づけ、交通広場やアクセス道路を配置した土地利用ゾーニングのたたき台を提案しながら、具体的な地区の将来像を描けるよう、地元の方々と取り組んでいます。



町の花 すいせん



## 地元市町の紹介

### 平塚市の概要

**総人口** 約25.7万人  
**面積** 67.88km<sup>2</sup>  
**観光** 湘南ひらつか七夕まつり、湘南平など

### まちのあゆみ

江戸時代に東海道五十三次の宿場町として栄え、明治20年に鉄道が開通。昭和7年に県下で4番目に市となり、商工業の成長とともに住宅地としても発展しています。



平塚産農産物PRキャラクター

### 寒川町の概要

**総人口** 約4.9万人  
**面積** 13.42km<sup>2</sup>  
**観光** 寒川神社、浜降祭など

### まちのあゆみ

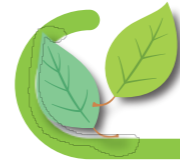
明治22年に寒川村として発足。大正10年に相模鉄道が茅ヶ崎-寒川間で開通。昭和15年に町制を施行し、町となりました。



寒川町「コロ坊」  
(さむかわ棒コロ応援団長)



# 環境共生モデル都市



# ツインシティ

## ツインシティ整備調整協議会

(神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会)

発行：ツインシティ整備調整協議会(神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会)

問合せ先：神奈川県国土整備局都市部環境共生都市課 寒川駐在事務所(ツインシティ整備推進センター)

〒253-0196 神奈川県高座郡寒川町宮山165(寒川町役場内)

電話0467-72-6351 FAX0467-72-6353

令和3年3月



# 環境共生モデル都市 ツインシティ

## ツインシティとは

東海道新幹線新駅を誘致している寒川町倉見地区と、相模川を挟んだ対岸の平塚市大神地区からなる、双子の新たなまちのことです。新たに、「(仮称)ツインシティ橋」を架けることにより、一体的なまちづくりをめざしています。



国土地理院の空中写真(令和元年撮影)を加工して作成

## 県央・湘南都市圏の発展を担う交通基盤

県央・湘南都市圏では、全国との交流・連携の窓口として、東海道新幹線新駅を核とする「南のゲート」と、リニア中央新幹線県内駅を核とする「北のゲート」の形成に取り組んでいます。また、JR相模線の複線化等の広域交通網整備により、南北2つのゲートを結ぶ交通軸を強化することで、都市圏の一体性と利便性の向上や新たな活力の創造をめざしています。



## ツインシティがめざす都市像

### ① 広域的な交流と連携の窓口(ゲート)となる都市

県央・湘南都市圏の新たな窓口(南のゲート)として、新幹線新駅誘致地区を中心に、利用しやすい公共交通、スムーズな乗換え、歩行者・自転車の優先を可能とする交通システムの形成を図ります。

そのため、周辺都市と交通アクセスの結節拠点の形成や平塚市大神地区と寒川町倉見地区のスムーズな連携を図るための新橋「(仮称)ツインシティ橋」と接続道路などを整備します。

### ③ 新しい産業を創出・育成する都市

県央・湘南都市圏内に集積している先端技術、都市農業、流通関連産業等のさらなる高度化、多様化を支援する機能誘導を図るとともに、環境や情報などの分野での新しい産業を創出育成する都市をめざします。

### ② 地域の環境と共生し、地球環境にやさしい環境共生都市

相模川の河川空間や周辺の農業、田園環境などとの共生を図るとともに、省エネルギー型、循環型、低環境負荷型の地球環境にやさしい環境共生都市をめざします。



### ④ 新しい生活スタイル・ワークスタイルを実践する都市

環境共生、高度情報化社会、少子高齢化社会に対応した新しい生活スタイル、ワークスタイルを実践する都市をめざします。

## 環境と共生するまちづくりに向けた取り組み

平塚市大神地区では「ツインシティの環境と共生するまちづくりガイドライン(案)」をもとに、地元の方々等とまちづくりに取り組んでいます。

「ツインシティの環境と共生するまちづくりガイドライン(案)」とは、学識者、行政等で構成する「環境と共生するまちづくり検討会」において、地元の方々や企業が自らまちづくりを実践できる指針として作成したガイドラインです。

### ツインシティの環境と共生するまちづくりガイドライン(案)

- ・ 緑あふれるまち、水と親しめるまちをめざしましょう
- ・ ヒートアイランドを防ぐまちをめざしましょう
- ・ クリーンエネルギー利用、省エネルギー化をめざしましょう
- ・ 誰にでもやさしいまちをめざしましょう